令和６年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語コミュニケーションⅡ	２	２－４

１．学習の到達目標

平易な英語を使用することにより、英語を知る喜び、学ぶ楽しさを見つけ、英語に対する興味関心・問題意識が高まることを期すると共に、日常的な話題や社会的な話題に目を向け、考える機会を持つ。また、英文法の基礎学力の徹底を図る。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	LESSON6[Convenience Stores: Keys to Their Success] LESSON7[High School Aquarium]	「コンビニエンストアの成功のかぎ」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：that 節）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。 「高校の水族館部の活動」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：現在完了形）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。
２学期	LESSON8[Smart Farming] LESSON9[Food Waste] LESSON10[William and His Windmill]	「スマート農業」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：受け身）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。 「食品廃棄の問題」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：比較表現）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。 「独学で発電の風車を作ったウィリアム・カムクワンバ」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：関係代名詞）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。
３学期	※COMET English CommunicationⅡ LESSON1[Places Worth Visiting] LESSON2[Iwago Mitsuaki: Animal Photographer]	「屋久島とカッパドキアでの体験」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：S+V+O+to 不定詞の用法）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。 「岩合氏のアフリカでの体験/ネコを撮影するコツ」を読み、学習した語彙や言語材料（文法：疑問詞+to 不定詞の用法）を用いて自分の意見を話す、書くことができる。

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	定期考査、提出物、授業態度、コミュニケーションを図ろうとする態度などの総合評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	英語で書かれた文章を読み取る能力を身に付けている。 情報を得るために必要となる語彙や表現、音声等を理解し、日常的な話題や社会的な話題についての情報や考えを伝える技能を身に付けるようにする。	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように、日常的な話題や社会的な話題についての情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えようとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	COMET English CommunicationⅠ、Ⅱ（数研出版）
副　教　材	ESSENTIAL WORDS①（中部日本教育文化会）